

新年度のごあいさつ

置賜総合支庁長 佐藤 佳子



今年1日から、新たな体制で令和7年度の業務をスタートしました。

この冬は、県内の広い範囲で大雪となり、ここ置賜地域においても、米沢市や小国町で平年を大幅に上回る積雪深が観測され、屋根の雪下ろしなどの除雪作業中の事故や建物が倒壊する被害が多く発生しました。

近年は、大雨や大雪、林野火災など、気候変動に起因する災害が

頻発し、また激甚化しており、さらには、少子高齢化を伴う人口減少、人工知能やデジタル化の発展など、私たちの生活を取り巻く状況は大きな変化の中にあります。

このため、置賜総合支庁としては、人口減少対策や産業振興、県民の安全・安心の確保に向けてしっかりと取り組んでまいります。

人口減少対策としては、地域全体で子育てを応援する活動を積極的に

展開するとともに、若者の地元定着・回帰に向けた各種施策の推進、地域共生社会の実現に向けた取組みを全庁を挙げて行ってまいります。

産業振興では、昨年度設置された、県、米沢市、米沢商工会議所及び山形大学工学部の4者による「イノベーション共創ミーティング」において、イノベーションの創出に向けた場づくりと、大学と県内外の企業との交流や起業を目指す若者の交流など、多様な人が交流するための仕組みづくりに連携して取り組んでまいります。観光面では、「やまがたフルーツ150周年」を契機とした関連事業の実施や、外国人観光客の受け入れ態勢の整備をさらに進めるなどし、置賜地域への誘客促進と交流の拡大を図ってまいります。

また、令和4年8月の大雨で甚大な被害を受けた米沢市の国道121号の復旧工事や飯豊町の大巻橋の架け替え工事などが今年度末までに完了する予定であり、これらを着実に進めるとともに、区間運休が続く米坂線の復活に向けた機運醸成にも引き続き努めてまいります。

今後も、活力ある置賜地域づくりに向けて、地域の声をしっかりと聞きながら、管内市町・関係団体及び地域の皆様と力を合わせ、様々な課題に全力で取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

学生団体とのタッグで学生への情報発信を強化 ～やまがた学生情報局との連携協定の締結～



3月13日(木)、置賜総合支庁は学生メディア「やまがた学生情報局」と情報発信に関する連携協定を結びました。

「やまがた学生情報局」とは、山形の学生で構成されている団体で「山形の学生生活をちょっと面白くする」をスローガンとし、Web



サイトやSNSで若者向けのイベント・お出かけスポット、学生生活に役立つ情報などを発信しています。

締結式当日は、佐藤置賜総合支庁長と代表の齋喜祥吾さんが協定書

に署名しました。齋喜代表は「より多くの学生に有益な情報を届けていきたい」とコメントしました。

今後は置賜総合支庁をメインとした県の若者向け施策について情報提供したり、助成金を活用した支援を行っていく予定です。この連携で更なる学生への発信力強化を目指します。

■総務課 ☎0238-26-6006

◎各種SNSはこちら！

Webサイト



公式X



Instagram
公式アカウント



Instagram
グルメアカウント



目次

新年度のごあいさつ

やまがた学生情報局との連携協定の締結

インターンシップ体験記！

東日本大震災復興祈念事業(米沢会場)開催

映画「好きあま」の聖地を巡って「おきたま」の魅力を発信

「おきたま若手アーティストワークショップ」を開催！

フードドライブを実施しました

建設分野の若手技術者による仕事説明会

お知らせ

「花×伊達城館ウォーク2025」開催します！

…01 おきたまエリア 観光ガイドブック

「春の体験プログラム」、「おきたま花むすび」完成！…04

自動車税種別割は必ず納期限に収めましょう

すまいを求める方必見！住宅支援のご案内

ギャンブル等依存症問題啓発週間

「禁煙週間」と「歯と口の健康週間」

身近にある有毒植物に要注意！

飼い犬の狂犬病予防注射を忘れずに！

置賜総合支庁ニュース4月号

発行元：山形県置賜総合支庁／Vol.199

HP



総合支庁ニュースは
県HPでも公開中！

X(旧Twitter)



置賜総合支庁X(旧
Twitter)も活動中！

インターンシップ体験記！

○東北公益文科大学 梅原さん

今回のインターンシップを通じて、各課に実習させていただきました。置賜における市町に寄り添った多岐にわたる事業について学ぶことができ、またいくつかの現場へ視察したことで、総合支庁が果たしている役割やその重要性を実感することができました。

その例といたしましては、まず「やまなみ学園」について、県立の施設であり関係者以外は立ち入れないことから、そこでの視察は希少な経験でした。地域共生社会実現の観点から、障がいを抱える児童の方々が、当たり前で権利を有し、地域で生活を送れるように、地元での買い物訓練や養護学校との連携を行っていることなどを知ることができました。

また、道路計画課の方と共に、赤湯駅、赤湯駅～赤湯温泉間の街路の視察を行いました。担当の方からは、改装された赤湯駅にラウンジが出来たことで多くの若者が集まれる場所になっていた

2月17日(月)～21日(金)に学生がインターンシップに参加しました！
研修をとおし、感想をお聞きました。

り、街路が整備されたことで南陽市のワインフェスティバルの当日には、区間の車道を封鎖してその道路をフェスティバルの会場にすることが可能になり多くのお客様を招くことに成功していることを説明いただきました。街路が整備されることで、多くの人が行き交うことが可能となったことから、道路事業は地域活性化の土台づくりになり得ることを学びました。

今回、公所や総合支庁に関連する施設を回り、県職員の現場の事業内容や地域の方々が営む施設への取材を通じて、地域の魅力を見つけることができました。そして、このインターンシップで学んだことで、地域を活性化できる職に就きたいと強く感じました。



やまなみ学園

東日本大震災復興祈念事業(米沢会場)開催

東日本大震災から14年を迎えた3月11日、「東日本大震災の教訓を！これからの未来に向けて！」～14年前の震災を語り継ぎ、災害にどう備え、どう向き合うか？～をテーマに「令和6年度東日本大震災復興祈念事業(米沢会場)」が開催されました。

慰霊の祭壇への献花、14時46分から黙とうが行われたほか、俊風亭太平楽さんの独演会、山形県警察音楽隊による演奏が行われました。

また、会場に隣接する北村公園では竹あかりが灯され、被災地への思いを深めた1日となりました。



■総務課 防災安全室 ☎0238-26-6007

～映画「好きあま」の聖地を巡って、「おきたま」の魅力を発信～

若者の視点で地域活性化を目指すおきたま元気創造ラボ(愛称:おきラボ)では、去る11月から1月にかけて、米沢市や高畠町などがロケ地となった映画「好きでも嫌いなあまのじゃく」の置賜エリアのロケ地や、その周辺スポットの魅力的な写真・動画をインスタグラム上で募集するフォトキャンペーンを実施しました。

瓜割石庭公園や小野川温泉宝寿の湯など、実際に映画でも登場した場所の写真のほか、ロケ地周辺の観光スポットなど、思わず足を運びたくなるような素敵な写真を応募いただきました！

応募作品は、インスタグラムで「#おきフォト」で検索するとご覧いただけます。

ご応募いただいた皆様、ありがとうございます！今年度もおきラボの取組みにご注目ください！

■総務課 連携支援室 ☎0238-26-6020



おきラボ公式SNSをチェック！

←Facebook

Instagram→



「おきたま若手アーティストワークショップ」を開催しました！

置賜地域の若手アーティストの魅力発信と、地域住民が若手アーティストとの交流等を通してアート活動に親しんでもらう機会を創出することを目的に、3月16日(日)、ナセBA体験学習室にて「おきたま若手アーティストワークショップ」を開催しました。

ARTS MEET OKITAMA2024若手アーティスト奨励賞受賞者の石井かおり氏(花の花夢里)を講師に迎え、樹脂粘土を使用したワークショップを行いました。

ワークショップには、9組21名が参加し、各々が、いろいろな色の粘土を組み合わせ自由にお花を作り、その花をモルタルの器に飾り、素敵なミニチュアガーデン作品を制作しました。

参加者からは「かわいとお花をたくさん作れて、たのしかった」、「子ども達と一緒に楽しく作品が作れた」等の感想をいただき、大変盛況となりました。



■総務課 連携支援室 ☎0238-26-6021

フードドライブを実施しました ～食品ロス等削減の取組み～

置賜総合支庁では、食品ロス等削減のため2月19日(水)に置賜総合支庁本庁舎、2月20日(木)に西置賜地域振興局でフードドライブを実施しました。

来庁いただいた県民の方と職員から2日間で、“**430点、474kg**”の食品及び生活消耗品を提供いただきました。これらの食品等については、食の支援等を必要とする方に届けていただけるよう、2月27日(木)に贈呈式を行い、フードバンク活動を行う「特定非営利活動法人えき・まちネットこまつ」様及び「フェリーチェの会」様に贈呈しました。ご協力いただいたみなさま、大変ありがとうございました。

引き続き、定期的に食品庫を確認するなど、食品ロス等の削減にご協力をお願いします。

○フードドライブとは

…家庭で使う予定のない食品を集めて、フードバンク(支援を必要としている方に食品を提供する団体)等に提供する活動のこと。



贈呈式の様子

■環境課 廃棄物対策担当
☎0238-26-6034

建設業の未来の担い手を発掘します！ ～建設分野の若手技術者による仕事説明会～

置賜総合支庁では、管内の小中高生に産業の魅力を知ってもらい、将来の建設業界を担う若手技術者の就業促進、地元定着を図るための取組みを行っています。

この取組みの一環として、2月18日(火)に、建設業に従事する県や民間企業の若手技術者が置賜農業高等学校へ出向き、食料環境科生徒12名(1年生8名、2年生4名)に仕事説明会を開催しました。



説明会では、若手技術者が自身の仕事の内容、職場待遇、やりがい、必要な資格、苦労したことなど、生の声を伝えました。生徒の皆さんは興味深い様子で説明内容を聞いており、建設業に対する理解を深めるとともに、その魅力を感じてもらうための実りある場となりました。



■建設総務課 技術調整担当 ☎0238-26-6099

「花×伊達な城館ウォーク2025」開催します！ ❀新コースを含む全10コースを紹介！❀御城印はデザインを一新しました！

山形おきたま観光協議会では、伊達家の城館跡を巡るウォーキングイベント「花(は)×(かける)伊達(だて)な城館(じょうかん)ウォーク」を開催します。今年は、「さくら彩る北条郷ウォーク」(南陽市)、「ウロチョロと井上ひさしの遊び場を見る」(川西町)、「置賜南東部の抑え鷲城、早坂山館を巡る」(米沢市)、「伊達家の山城を巡る」(小国町)、「ぐるっと長井の館めぐり」(長井市)を新設し、さらに、この春新たに開校した山形県立米沢鶴城高等学校とコラボした「舞鶴城を目指す！伊達政宗の好物体験の米沢まちあるき」(米沢市)も予定しています。

また、2025年版の御城印(ごじょういん)の筆耕は山形県立米沢鶴城高等学校の生徒にお願いし、デザインを新しくしました。

地域の魅力をさらに広めていくため、全10コースお楽しみいただけるよう準備しておりますので、奮ってご参加ください！



「花×伊達な城館ウォーク2025」

HPIはこちら！

■地域産業経済課 観光振興室

☎0238-26-6046



おきたまエリア 観光ガイドブック(2025春シーズン～) 「春の体験プログラム」、「おきたま花むすび」が完成しました！

春の観光シーズン到来に合わせて、置賜エリアで体験できるアクティビティや花公園、フルーツの情報等を紹介するガイドブックが完成しました。

四季を通じて咲く花々、舌鼓をうつフルーツやグルメ、置賜エリアならではの体験プランなど、心癒される置賜旅を堪能いただくためのガイドとしてご利用ください。

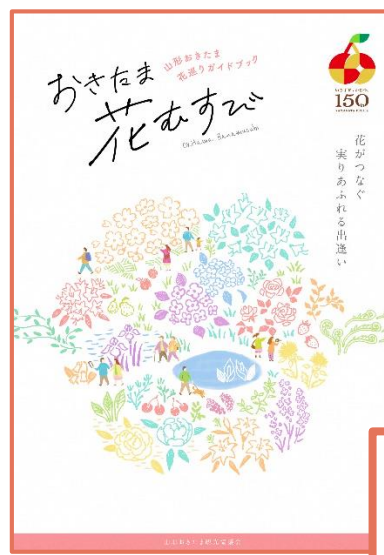
こちらのガイドブックは、置賜総合支庁(本庁舎)ロビーや、置賜管内道の駅などで配布しています。また、以下のサイトからも内容をご覧ください。

■地域産業経済課 観光振興室 ☎0238-26-6098



「春の体験プログラム」

HPIはこちら！



「おきたま花むすび」

HPIはこちら！

自動車税種別割は必ず納期限までに収めましょう

令和7年度の自動車税種別割の納期限は6月2日(月)です。忘れずに納期限までに納めましょう。

金融機関・置賜総合支庁税務課及び西置賜税務室・コンビニエンスストアでの納付のほか、納税通知書に印刷されたQRコードを読み取ることで、スマートフォン等から直接納付ができます。

また、口座振替は納付忘れがなく便利です。口座振替を希望される場合は金融機関でお手続きください。令和8年2月までのお手続きで令和8年度からの口座振替になります。

■税務課 ☎0238-26-6014



すまいをお求めの方必見！ 住宅支援のご案内

県では、住宅の取得やリフォームに対する支援を行っています。



詳しくは、
山形県住宅情報総合サイト
『タテッカーナ』を見てね！



支援事業	対象	補助金額・募集戸数	お問合せ先
やまがた省エネ健康住宅新築支援事業	「やまがた省エネ健康住宅」の新築等	定額50万円 【第1期】180戸 【第2期】100戸	建築課 0238-26-6090
やまがた省エネ健康住宅・再エネ設備パッケージ補助事業	「やまがた省エネ健康住宅」の新築＋再エネ設備	最大約200万円 40戸	
中古住宅流通促進事業	既存住宅売買瑕疵保険加入の中古住宅の購入	最大40万円 25戸	
住宅リフォーム支援	断熱化などを含むリフォーム工事	補助金額・募集戸数等は各市町により異なります。	各市町担当課
耐震改修支援	耐震改修工事、防災ベッド設置等の減災対策工事		

■建築課 審査指導担当 ☎0238-26-6090

5月14日～5月20日まで/ ギャンブル等依存症問題啓発週間

5月14日(水)から20日(火)は、ギャンブル等依存症問題啓発週間です。

日本では、競馬、競輪等の公営ギャンブルや、宝くじ、パチンコ等の遊技などがギャンブルにあてはまります。楽しみのために行う人がたいていですが、やめたくてもやめられず、社会生活にまで支障をきたす状態がギャンブル依存と言われていています。

ギャンブル依存からの回復には、本人を孤立させない環境を整えることが重要であり、本人が様々な助けを借りながら、やめ続けることで回復へと繋がります。本人や家族だけで抱え込まず、

早めに専門の機関に相談しましょう。

置賜保健所では、保健師の他に精神科医師による相談も行っています。ひとりで悩まず、まずはご相談ください。



【ご相談・問合せ先】

置賜保健所 地域保健福祉課
精神保健福祉担当 ☎ 0238-22-3015

「禁煙週間」と「歯と口の健康週間」



5月31日(土)はWHOが定めた『世界禁煙デー』です。また、5月31日(土)から6月6日(金)は『禁煙週間』、6月4日(水)から10日(火)は『歯と口の健康週間』です。

「喫煙」と「歯と口の健康」は切っても切れない関係です。喫煙者は、ヤニ汚れや口臭に加え、歯周病にかかりやすい、治療しても治りにくいと言われていています。また、歯肉の腫れや出血が見た目でわかりにくく、歯周病だと気づかない場合もあります。さらに、非

喫煙者と比べ、喫煙者は口腔・咽頭がんにかかるリスクが高くなるという報告もあります。

禁煙・定期的な歯科健診は、自分自身や身近な人の健康を守る大きな一歩です。この機会に禁煙に取り組み、歯科健診を受けてみませんか？



■保健企画課 健康長寿推進担当

☎0238-22-3004

身近にある**有毒植物**に要注意！

例年、特に春先から初夏にかけて、山菜狩りなどで誤って有毒な野草を採取し、食べたことによる食中毒が多く発生しています。

特にイヌサフラン、バイケイソウ、スイセン等による食中毒が全国で発生しており、令和6年はイヌサフラン食中毒により死者も発生しています。県内でも有毒植物による食中毒が令和6年に2件発生しています。

食用と確実に判断できない植物は、絶対に「採らない」、「食べない」、「売らない」、「人にあげない」でください。

また、家庭菜園などで野菜と観賞用植物を一緒に栽培することはやめましょう。

山菜と有毒植物が混じって生えていることもあります。山菜を採るときは、1本ずつよく確認し、調理前にも再確認しましょう。

■生活衛生課 食品衛生担当 ☎0238-22-3740

よく確認しましょう！



バイケイソウ(ウルイと間違いやすい)

飼い犬の狂犬病予防注射を忘れずに！

4月から狂犬病予防注射の集合注射が始まります。狂犬病は犬だけでなく人にも感染し、発症すると犬も人もほぼ100%死亡する恐ろしい病気です。毎年1回の狂犬病予防注射は法律で定められた飼い主の義務ですので、お住まいの市町から集合注射の案内はがきが届いたら必ず注射を受けさせてください。なお、注

射は動物病院でも受けることができますが、混雑を避けるため事前に電話連絡するなどの配慮をお願いします。

■生活衛生課 乳肉衛生管理担当

☎0238-22-3750



担当者のひとことコーナー

「置賜総合支庁ニュース」は偶数月ごとに発行している広報誌で、総合支庁各課の事業の紹介や、イベントのお知らせなどを掲載しています。

この4月から、新しく総合支庁ニュースの担当となりました。たくさん手に取っていただけるような楽しい広報誌を目指して頑張ります！

置賜総合支庁総務企画部総務課企画調整担当

住所：米沢市金池7丁目1-50

TEL:0238-26-6100 FAX:0238-24-1402

